

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 175 号 ★★★

2014. 7. 8

---

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】【掲載希望】は、日本プロテオーム学会事務局 (info@jhupo.org) をお願いいたします。

---

会員の皆様

日本プロテオーム学会共催の下記ワークショップが企画されております。ふるってご参加ください。

=====  
“JPS データベースセンター/JHUP0 サテライトワークショップ：  
～日本プロテオームデータベース jPOST キックオフセッション～”

場所：ホテルマークワンつくば（研究学園駅）

多目的会議室 1F リベラホール

<http://www.mark-1.jp/tsukuba/index.html>

日時：2014年7月19日(土曜日) 午前9：30－12：00

参加費：無料（下記サイトより事前参加登録をお願いいたします）

<http://goo.gl/XChwI7>

プログラム：

ご挨拶、9:30-9:35

1. 招待講演 9：35－10：30

Dr. Juan Antonio Vizcaino

(PRIDE Group Coordinator at EMBL-EBI)

(質疑応答)

2. 参加者によるプロテオーム DB, ヒトプロテオームプロジェクト (HPP) に関するパネルディスカッション 10：45－12：00

山本格先生 (cHPP: chromosome Human Proteome Project)、

河野信先生 (HUPO-PSI: Proteome Standards Initiative / ProteomeXchange meeting 2014) 、 <http://www.psidev.info/psi2014>,

<http://www.proteomexchange.org/storys/meeting-frankfurt-2014>, 【日本プロテオーム学会通信 No. 173】 2014. 07. 07 HUP0-PSI 2014 参加レポート  
石濱泰先生 (62nd ASMS Conference on Mass Spectrometry and Allied Topics)  
<http://www.asms.org/conferences/annual-conference/annual-conference-homepage>

荒木令江 (jPOST : Japan ProteOme STandard repository/database)

他、予定

司会、荒木令江

日本プロテオーム学会は、国内拠点に散在する貴重なプロテオームデータを統合管理・有効活用するため、データリポジトリシステムおよびプロテオームデータベースの開発を行うべく、2014年2月にJPSデータベースセンターを設立いたしました。(http://www.jhupo.org/database/index.html)

JHUP0 理事を中心としたセンター運営委員とアドバイザーボードが中心となり、会員の皆様のご協力のもと、データリポジトリサイトの立ち上げ・運営を行い、国際連携を目指した日本独自のプロテオームデータベースの開発に取り組んでまいります。

本ワークショップでは、日本プロテオームデータベース jPOST (Japan ProteOme STandard repository/database) のキックオフセッションとして、国際的大規模 Proteome Data Base (proteomeXchange-PRIDE, PSI) の牽引者である Dr. Juan Antonio Vizcaino にご講演をいただくと共に、今後の日本の進むべきデータベースの方向性や展望についてパネルディスカッションを行いたいと思います。ふるってご参加下さい。